

熊本大学病院 災害医療教育研究センター 主催

スフィアハンドブック研修会 ～傷つけない支援のために～

内閣府の避難所運営ガイドラインにスフィア基準が紹介されていることをご存知でしょうか。2011年東日本大震をきっかけに、日本に広まりつつあるこの国際基準は、「傷つけない支援」が行われることで、避難をした人に、「被災したんだから」という理由で理不尽な我慢をさせないことを目指しています。

色々な立場で今まで災害支援に携わられてきた方も、災害支援には興味はあるけどまだ分からないことがたくさんという方も、楽しく、そして深く知識とスキルが身に付く研修です。みなさん、2日間で「傷つけない支援」ができるようになりますか？



*本研修は、支援の質とアカウンタビリティに関するトレーナー養成研修を修了したトレーナーが行います。

2023.8.26(土) 9:30~19:00
※2日間通してのプログラムです
1時間の昼休憩

8.27(日) 9:00~17:00
1時間の昼休憩

修了者には
修了証を発行
いたします

講師 (認定
トレーナー)

岡山大学地域医療共育推進オフィス長 医師 香田 将英
岡山大学ヘルスシステム統合科学研究科 看護科学 教授 原田 奈穂子

【コーディネーター】熊本大学病院災害医療教育研究センター 教授 笠岡 俊志 / 特任助教 内藤 久貴

参加費

9,900円 ※別途テキスト代 (600円程度) が必要

対象

災害医療に関わる医療関係者、行政・学校・自治会・NPO/NGO・企業等で災害支援に携わってこられた方、関心がある方等

定員

20名 ※希望者多数の場合は、本センター主催履修証明プログラム受講歴などを加味し、選考します

開催場所

熊本大学臨床医学教育研究センター
奥窪記念ホール ※お車でお越しの方は、熊本大学病院に駐車可能 (無料券配布いたします)

申込締切

~~7月27日(木)~~ → 8月2日(水)延長受付中!

【スフィア基準とは?】

スフィア基準には、避難所、要支援者の方たち、トイレのこと...さまざまな分野毎に、すべての被災者が、安心・安全な生活を送るために必要な最低基準が書かれており、平時の防災計画から、緊急・復旧対応まで広く活用ができます。今回の研修では、熊本の情報を入れ込んだシミュレーションを体験しながら、楽しく、そして深く、スフィア基準を含めた災害支援について学んでいきます。
*「支援の質とアカウンタビリティ」について:
<https://jqan.info/quality/>

◎お問合せ

熊本大学 社会共創推進課 公開講座担当

TEL ▶ 096-342-3144 (平日9時~16時)

MAIL ▶ manabou@jimmu.kumamoto-u.ac.jp

HP ▶ <https://region.kumamoto-u.ac.jp/>

熊本大学公開講座

検索

◎お申込み方法

右のQRコードをお読み取りいただき、お申込みフォームに必要事項をご記入ください。その他、メール、HPからでもお申込み可能です。住所・氏名・お電話番号・ご所属・メールアドレス・受講のきっかけ等お知らせください。また、履修証明プログラム受講生はIDもご記入ください。

